

<教育利用> ④ 情報科生徒に対する生成AI基礎講座

生成AI基礎講座

◆ 目的

情報技術者を目指す情報科の生徒に対して、正しい生成AIの利用方法を身につけ、日常的な生成AIの活用を目指す。

◆ 内容

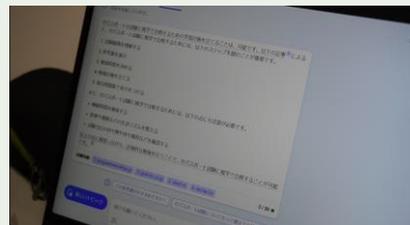
情報科の生徒に「生成AIモラル講座」と「生成AIの使い方～プロンプトエンジニアリング～」の2つの講座を実施し知識と基礎的な技術を身につけた上で「情報科生成AI読書感想文コンクール」を実施

情報科生成AIモラル講座



⑤最後は自分で考え、判断する

- 生成AIは、よく間違えることもある便利なツールである。
- 生成AIの出力だけで判断するのではなく、最後は自分自身で考え判断する。
※ 生成AIは、優秀なデジタル秘書である。
- 生成された情報の真偽を確かめるには知識が必要
- 適切な情報を出力させるのも知識が必要
- 自分自身で学ぶ力をより必要とされる時代となる



生成AIの使い方～プロンプトエンジニアリング～



- 生成AIを使うときの「コツ」**
- 生成AIは、**新しい情報を生成**することが仕事である。検索エンジンではない。
 - プロンプトを**あいまいに書けば過当に**、具体的に書けば具体的に返してくれる
 - 一度の質問で適切な答えはでない。**対話を繰り返し**して、適切な答えに近づけよう
 - どんな無茶ぶりも**答えてくれる。どんどん話しかけよう。

書き方のテクニック

◆ 改行は

Shift + Enter

※プロンプトに「#」を指定すると、複数行の出力を行う。以下の「要件」を履き足して入力文書を行って。

##要件
-日時:
-12月25日12時から
-場所:
-講師+職員名

プロンプトの基本

◆ あなたは{ 役割 }です。{ 出力形式 }で{ ゴール }してください。○○○の情報は以下の通りです。

{ 追加情報 }

授業者 : 情報科教員
 授業内容 : 生成AIとは・生成AIの仕組み
 生成AIのメリットとデメリット
 酒田光陵高校生成AI利用ポリシー
 (他科の内容と比べ一部高度化している)
 実施授業 : 各学年の情報科専門教科



授業者 : 情報科教員
 授業内容 : 酒田光陵高校生成AI利用ポリシー
 生成AIの使いどころ
 プロンプトエンジニアリング
 (プロンプトの型とマークダウン記法)
 実施授業 : 各学年の情報科専門教科



<教育利用> ④ 情報科生徒に対する生成AIの正しい利用と積極的な活用を目指した講座の実施

情報科 生成AI読書感想文コンクール

課題：生成AIの出力のみで「走れメロス」の読書感想文を生成せよ。文字数は800字とし、対話プロンプトもすべて提出せよ。

- 工夫点：
- ・プロンプトをすべて提出させることで、対話による生成AI利用を意識づける。
 - ・課題を著作権の保護期間を過ぎたものとし、追加データとして入力できるようにした。
 - ・評価のルーブリックを事前に提示したうえで生成された感想文の自己評価を促し、生成された情報を確かめることを意識づけた。
 - ・提出されたプロンプトを共有し、プロンプトの書き方を確認させた。
 - ・自分で読書感想文を書いた時と比較させ、生成AIの利用について考える活動を行った。

情報科生徒に対する生成AIの正しい利用と積極的な活用を目指した講座 成果と課題

◆ 生成AI基礎講座実施前後の生成AI利用頻度調査(情報科1・2年次)

	生成AI基礎講座前	生成AI基礎講座後
使用したことがない	45.31%	0
一度だけ使用した	15.63%	0
数回試してみた(数が数えられる程度)	31.25%	17.46%
1か月に1,2回は利用している	3.13%	20.63%
一週間に1回は利用している	1.56%	20.63%
一週間に2,3回は利用している	0	15.87%
よく利用している	3.13%	25.40%

- 情報科では、生成AIの利用が当たり前になりつつある。特に「課題研究」「ITサイエンス部」「やまがたAI部」など活用により、自分の興味・関心に合わせた、個々の活動に対して内容の高度化が見られる。
- ガイドラインの認知率も高く(様式B-4参照)、多く利用することで効果があった。

◆ 安易に利用してしまうこともまだ見られる

- 自分の知らない技術に対して、思考前に安易に利用してしまう現象もみられる。生成AIとの付き合い方、知識・思考力・判断力の継続的な指導を行う必要がある。

生成AI読書感想文コンテスト

読書感想文 本文

あなたは自分の命を賭けて友人を救えますか。

走れメロスは、古代ギリシャのシラクサの王ディオニシスに反逆したメロスが、結核式に出席するために王から一日の命をもらうという物語です。しかし、メロスは約束の時間に戻らなければ、身代わりになった友人セリスティウスが殺されるという条件を受け入れます。メロスは山賊や嵐に遭いながらも、必死にシラクサに戻ろうとします。果たして、メロスは友人を救うことができるのでしょうか。

この物語を読んで、私はメロスとセリスティウスの友情と信頼に感動しました。メロスは王の罠にはまりながらも、友人のために自分の命を賭けます。セリスティウスはメロスの帰りを信じて、王の拷問に耐えます。二人の間には、言葉では言い表せない強い絆があるのだと思いました。私は、自分にもそんな友人がいるだろうかと考えました。もしいるとすれば、私はその友人のために何ができるだろうか。自分の命よりも大切なものがあるとしたら、それは友情と信頼だと思います。

私は、友情と信頼というテーマは現代の私たちにも関係するものだと思います。今の世の中は、人と人のつながりが希薄になっていると感じることがあります。SNSやメールなどのコミュニケーションツールは、便利な反面、本当の気持ちや想いを伝えにくいものだと思います。私たちは、メロスやセリスティウスのように、自分の友人を信じて、支え合って、助け合っていますか。私たちは、自分の友人に対して、本当の友情と信頼を示していますか。

私は、走れメロスを読んで、友情と信頼という人間にとって大切なものについて考えさせられました。この物語は、私たちに何かを伝えたいのだと思います。それは、私たちが生きる意味や価値を見つけるためのヒントなのだと考えました。そしてそのヒントを活かして、自分の友人や家族や社会に貢献できる人間になりたいと思います。

プロンプト

1 貴方は高校生です。国語の走れメロスで読書感想文を書こうと思います。私は生成AIで読書感想文を書いたことはいくつありますか。ですので、人間が書いたようにしてください。題名も考えてください

#要件
 ・本の紹介を入れる
 ・本を読んで感じたこと
 ・本を読んで考えた意見
 ・800文字以内(できれば794文字くらい)
 ・語尾をだ。やだった。などにしてください。

2 テーマをひとつにして作ってください

3 最初の文は見ている人が興味を持ちそうな文章にしてください

4 語尾をデスマスにしてください

5

6 自分の命よりも大切なものがあるとしたら、それは何だろうかの後に文を付け足してほしいです

7 最初と最後の”は”はなくてほしいです。また、改行したときにはマス開けてほしいです

8 段落の最初にインデントを全角スペース一つ分あけてください

9 最後は16文字程度の文を追加してください

10